

トールモバイルコンテナ	SDAC - 50110ALAP * (MA)
ローモバイルコンテナ	SDAC - 3570AL (M)
	SDAC - 5070ALAP * (MA)
	YSAC - 5070AP *
モバイルコンテナ収納ユニット	SNS - 60W2
モバイルコンテナ	P4SDS - 58 - 229
収納ユニット専用側板	

取扱説明書・据付工事説明書

このたびは、お買い上げいただき
ありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになって、
正しく又末永くお使いください。

取扱説明書は、いつでも見られる場所に
必ず保管し、必要な時にお読みください。

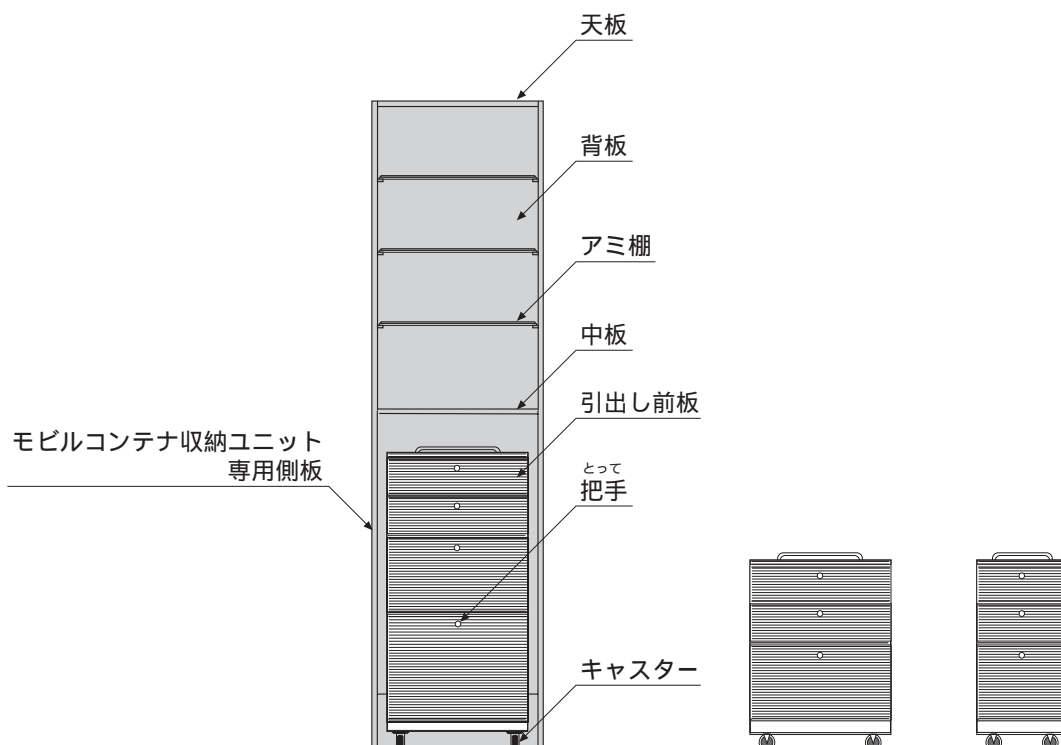
もくじ

取扱説明書

- ・安全上のご注意 ----- 1
- ・ご使用に際して / お手入れ方法 / ----- 2 ~ 3
- アフターサービスについて

据付工事説明書

- ・安全上のご注意 ----- 4
- ・据付方法 ----- 5 ~ 6
- ・製品寸法図 / 据付け後の点検・清掃 ----- 裏表紙



取扱説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



注意

この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。



この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

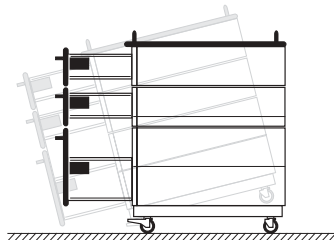
注意

モバイルコンテナの上や引出しに乗ったりして、お子様を遊ばせないでください。



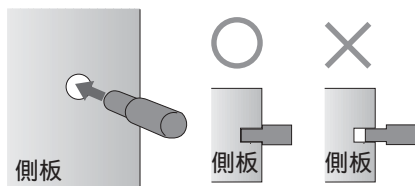
すべり落ちて、ケガをする恐れがあります。

複数の引出しを引出した状態にしないでください。



本体が不安定になり、転倒してケガをする恐れがあります。

棚受け（ダボ）は確実に奥まで差し込んでください。



棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。

棚板、引出し、その他のパーツ類には、指定の荷重以上載せないでください。



載せているものが落ち、ケガをする恐れがあります。

ユニット内で、熱を発する電気機器を使わないでください。



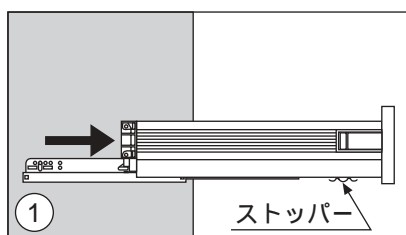
過熱し、火災の恐れがあります。

ご使用に際して

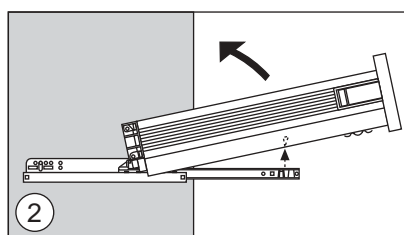
引出しの取り外し方

引出しの取り外し方には、A・Bの2タイプあります。

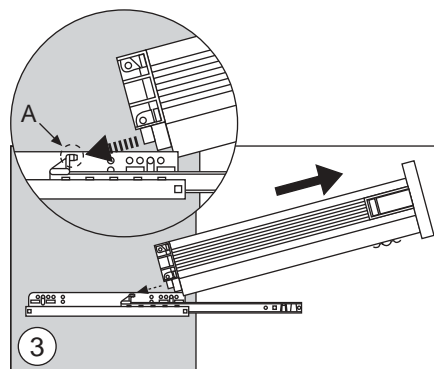
Aタイプ（引出し底面に樹脂タイプのストッパー付）



引出しを手前に引出してください。

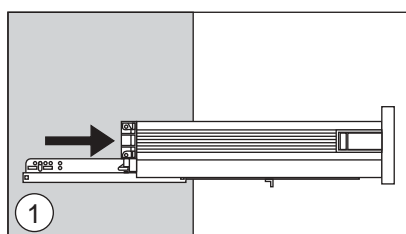


止まったところで、上に持ち上げてください。

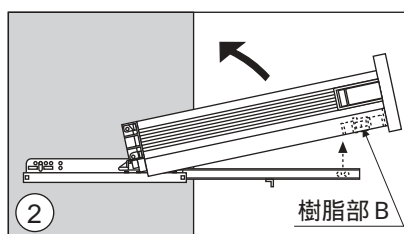


引出しを手前に引出すと取り外せます。入れる時は引出しをAにはめ込み、逆の手順で行ってください。

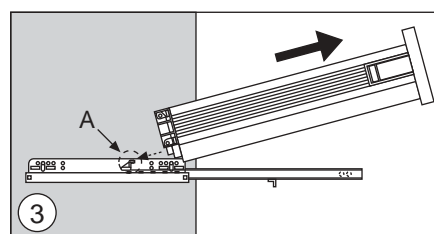
Bタイプ（引出し底面に樹脂タイプのストッパーなし）



引出しを手前に引出してください。



止まったところで、樹脂部Bを内側から外側に向かって広げながら、少し上に持ち上げてください。

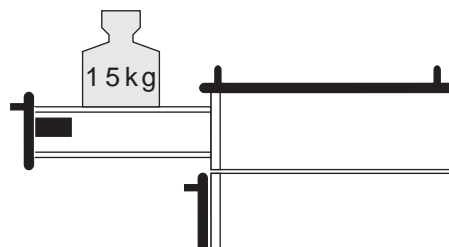


引出しを手前に引出すと取り外せます。入れる時は引出しをAにはめ込み、逆の手順で行ってください。

耐荷重

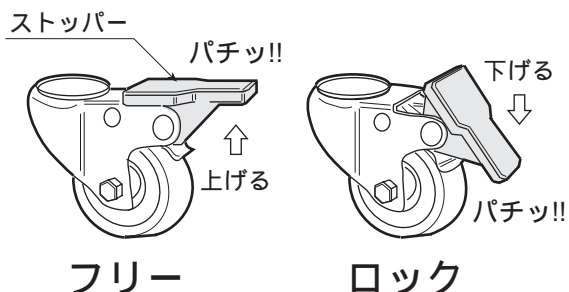
引出し・アミ棚 1段につき **15kg**

5kg ... 直径20cmのお皿15枚程度を目安にしてください。
均等に物を載せた場合の耐荷重です。



キャスターストッパーのご使用について

モバイルコンテナを移動させる場合は、ストッパーをフリーにしてください。
作業等をする場合は、ストッパーを必ずロックしてご使用ください。

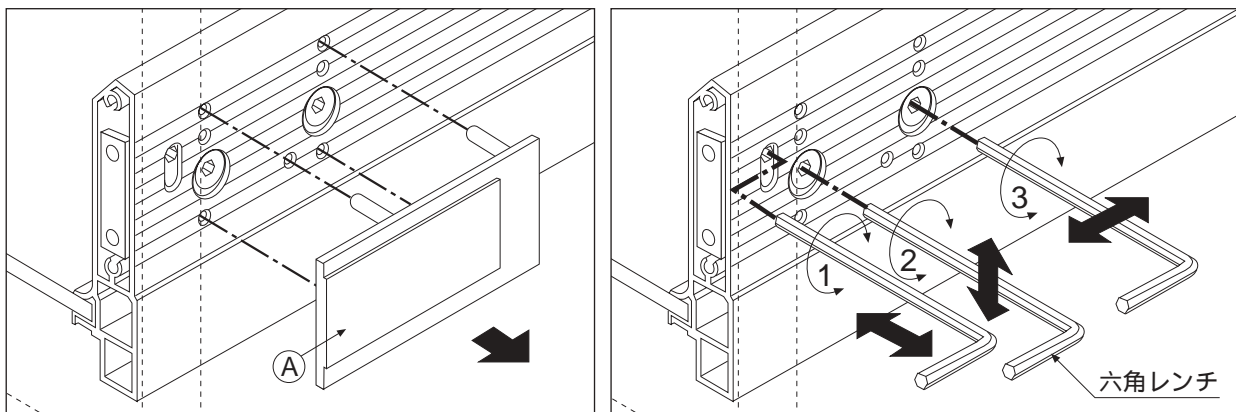


漂白剤・硫酸・塩酸等の強酸、ガソリン・アルコール・シンナー・ベンジン等の溶剤、ワックス・化学雑巾等は、絶対に使用しないでください。

変質・変色する恐れがあります。



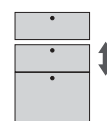
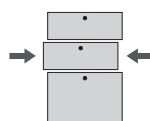
引出し前板の調整方法



1. ①を外してください。
2. ③を左へ回し、ゆるめてから①・②の調整をします。
3. ①、②の調整が終わったら、③を右へ回し、締め付けます。
4. ①を再び取付けてください。

左右調整は ①

上下調整は ②



①・②の調整は、必ず③を締め付けて引出し前板が動かないことを確認してください。

お手入れ方法

木製塗装扉

BAY 木目

ino デッキ

通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れは、中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。

メラミン扉

ino ダルメシアン・
マットグリーン・
チタン

アルミ扉

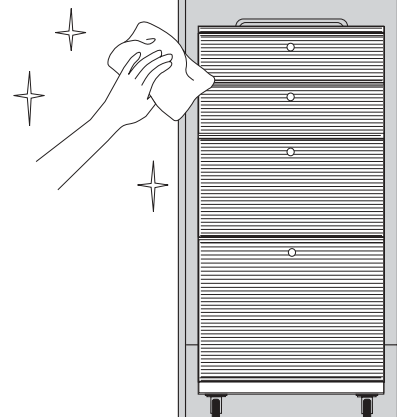
BAY アルミ

ino ドットアルミ

とって
本体・把手

通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れは、中性洗剤をスポンジに付けて落とし、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。



アフターサービスについて

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又はトーヨーキッチンお客様相談室にお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

ご氏名 ご住所 電話番号 お買い上げ日 異常の内容 品番

製品の保証期間はご購入後、取扱説明書に従って正常な使用状態において1年間です。



据付工事説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

据付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。

表示内容を見逃して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。

	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
---	----------------------------

据付工事完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

この「取扱説明書・据付工事説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

警告

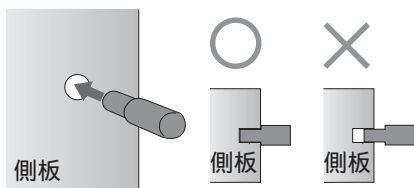
モバイルコンテナ収納ユニットの据付けは、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。



転倒して、ケガをする恐れがあります。

注意

棚板を設置する時は、棚受け（ダボ）をすきまのないよう根元まで確実に差し込んでください。



棚板が外れ、収納物が落下してケガをする恐れがあります。

モバイルコンテナ収納ユニットは、必ず壁面に固定してください。



転倒して、ケガをする恐れがあります。

据付方法

製品寸法図（裏表紙）の寸法位置に取付棧が入っていることを確認してください。

外側板（片面のみ穴があいています）に、ミニフィックスボルトおよびラフィックスボルトを取付けてください。（図1）

内側板（両面に穴があいています）の両面に、上記 同様に取付けてください。（モバイルコンテナ収納ユニットを2連以上連結する場合のみ）

背板棧を、図2の寸法位置に合わせて背板に貼り付けてください。

側板に背板取付棧を取付けてください。（図3）

側板と背板取付棧の背板ミゾに背板を差し込んでください。

天板を取付けてください。（図5）

反対側の側板を取付けてください。

中板を取付けてください。（図6）

外側板および内側板にコンテナガードを取付けてください。

（図7）

2連以上連結する場合、上記 ~ の作業を繰り返し行ってください。

手がスパナ等でアジャスターを調整してください。（図1）

ユニットの内側から図4の位置に下穴 4.6~ 5.0を明け、ヘッドキャップ木ネジ4.5×50にて壁面に固定し、ヘッドキャップを取付けてください。（図4）

天板裏面のミニフィックスケーシング（4ヶ所）にカバーキャップを取付けてください。（図8）

背板取付棧表面のミニフィックスケーシング（4ヶ所）にカバーキャップを取付けてください。（図9）

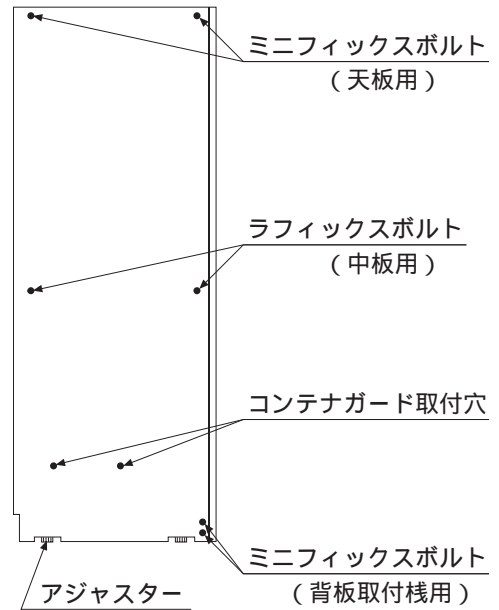
アミ棚の上面、下面を確認してセットしてください。

その際はダボをしっかり奥まで差し込んで固定してください。

（図10）

図1

ミニフィックスボルト、ラフィックスボルトの取付位置



ミニフィックスボルト ラフィックスボルト

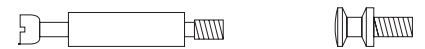


図2

背板棧取付位置

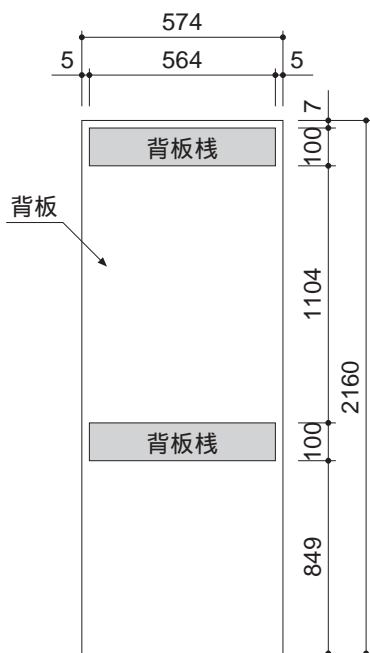
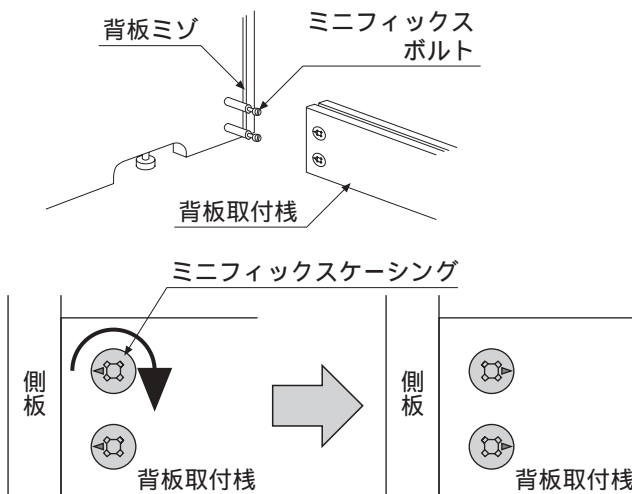


図3

- ・側板に取付けたミニフィックスボルトに、背板取付棧の側面木口にあけてある穴を合わせて、しっかりと差し込んでください。（ミニフィックスケーシングに付いている矢印が側板側に向いているか確認してください。）
- ・背板取付棧に取付けてあるミニフィックスケーシングを、+ドライバー又は六角ドライバーで図に示すように締め付けてください。



矢印を右に180°回す

固定

図4

ヘッドキャップ木ネジ 4.5×50

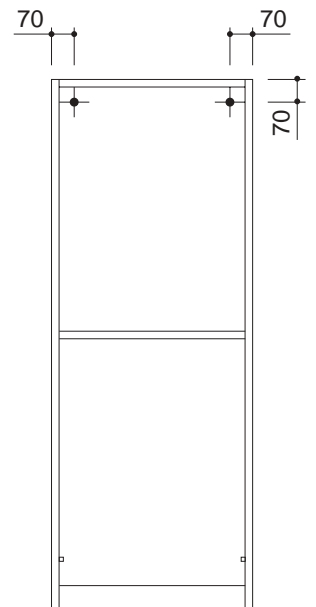
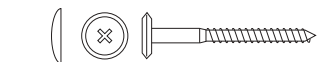


図5

- ・側板に取付けたミニフィックスボルトに、天板の側面木口にあけてある穴を合わせてしっかりと差し込んでください。
(ミニフィックスケーシングに付いている矢印が側板側に向いているか確認してください。)
- ・天板に取付けてあるミニフィックスケーシングを、+ドライバー又は六角ドライバーで図に示すように締め付けてください。

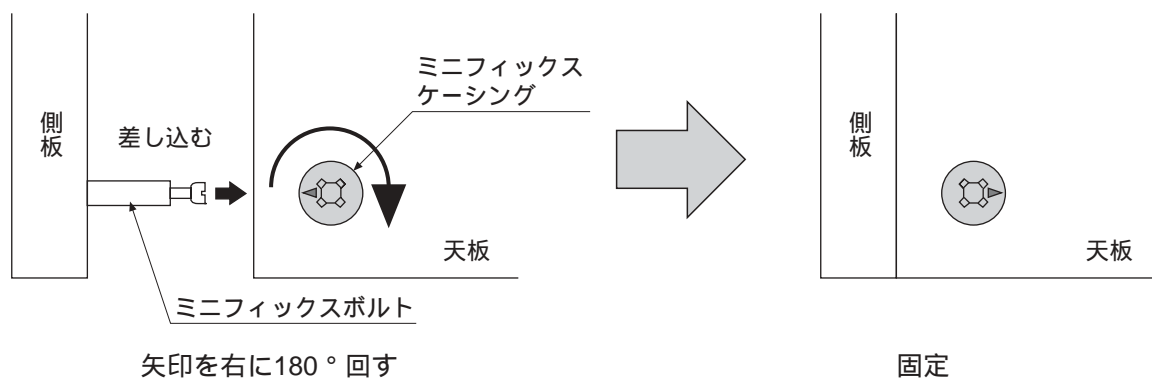


図6

- ・側板に取付けたラフィックスボルトに、中板に取付けてあるラフィックスの穴を合わせて中板を落とし込んでください。
- ・ラフィックスのネジを+ドライバーでしっかりと締め付けて固定してください。

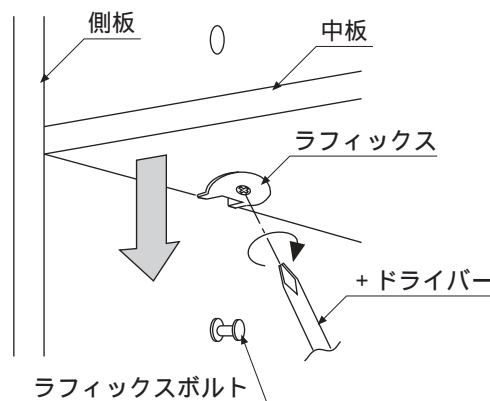


図7

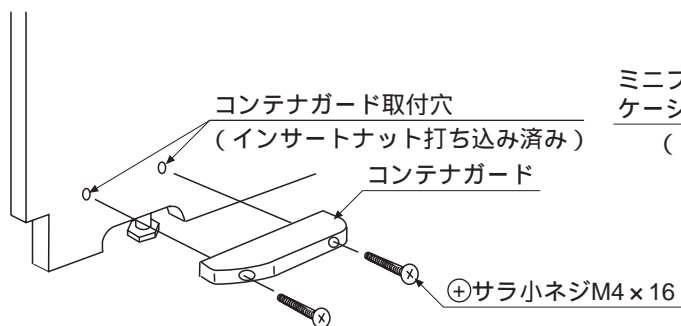


図8

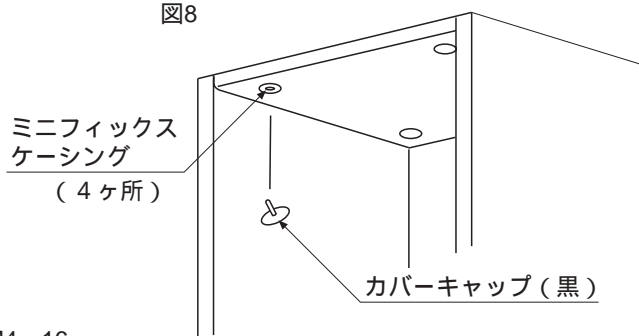


図9

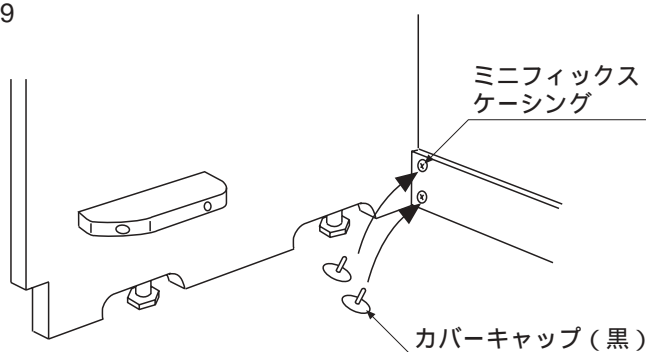
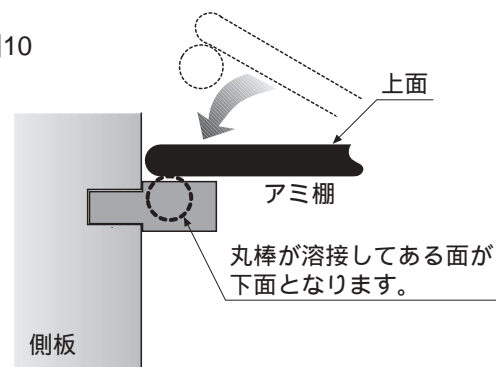
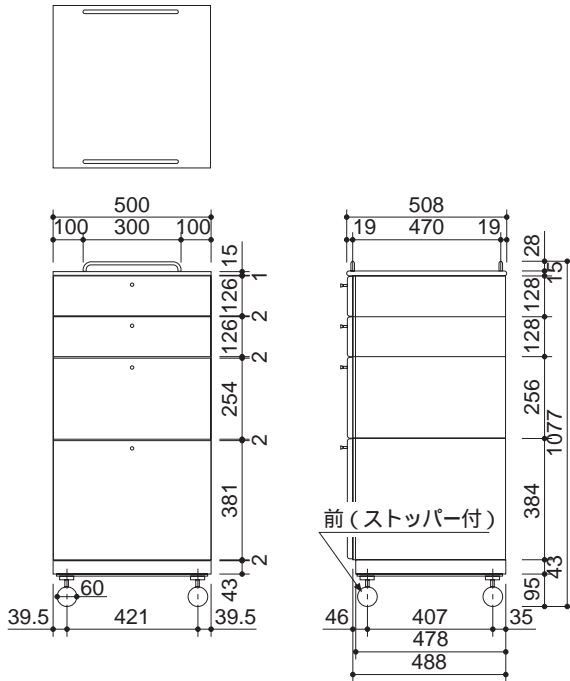


図10

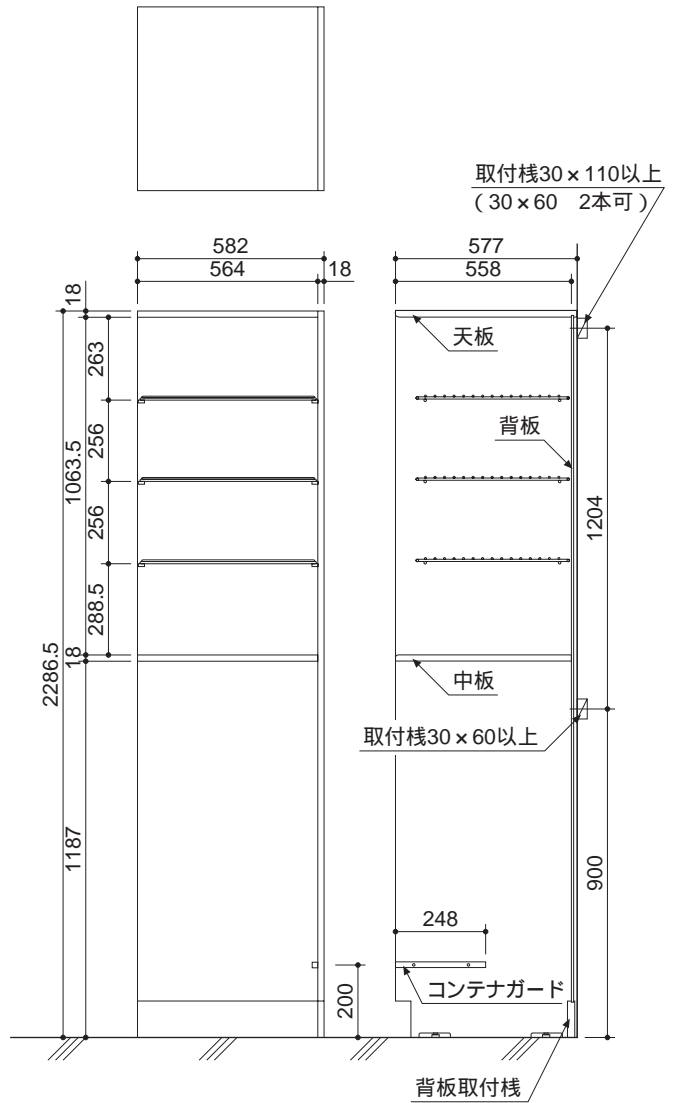


製品寸法図

SDAC - 50110ALAP * (MA)

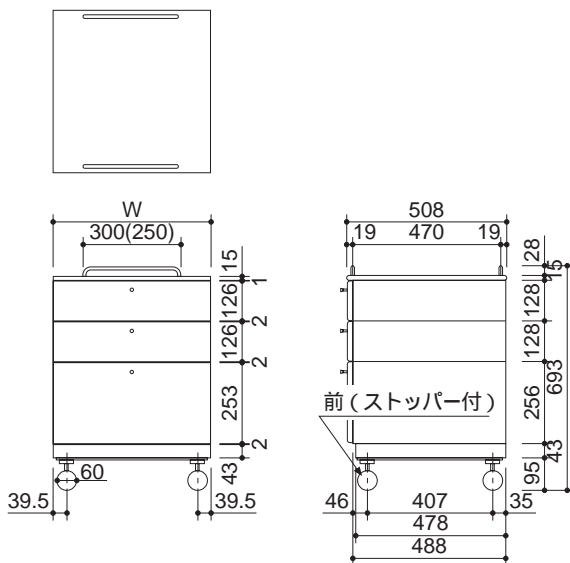


SNS - 60W2



SDAC - 50(35)70ALAP * (MA)

YSAC - 5070AP *



W	350	500
機種	SDAC-3570ALAP * (MA)	SDAC-5070ALAP * (MA) YSAC-5070AP *

据付け後の点検・清掃

- ① 「安全上のご注意」および説明書の内容通り据付けされているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
- ② 表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。

トヨーキッチン&リビング株式会社

〒501 3295 岐阜県関市下有知6315 1
電話 0575 (22) 1234 (代)



トヨーキッチン&リビング株式会社

お客様相談室 0120-104078
〒107-0062 東京都港区南青山5-11-14

P9WP-TRS57
02.6